

公益財団法人身体教育医学研究所

平成 30 年度事業報告

(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

I. 法人の概況

1. 設立年月日

平成 11 年 (1999 年) 5 月 15 日 研究所開所 (社会福祉法人みまき福祉会内)

平成 21 年 (2009 年) 2 月 2 日 一般財団法人設立

平成 23 年 (2011 年) 3 月 22 日 公益財団法人認定 (長野県)

2. 定款に定める目的 (定款第 3 条)

この法人は、身体に関わる様々な事象について、従来の保健・医療・福祉・介護・教育・スポーツ等の諸分野を総合させた調査研究・分析評価・教育啓発活動を行い、「からだを育む」ことを通した全ての人々の健康づくりと公共政策づくりに寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容 (定款第 4 条)

定款第 4 条に定める事業区分	公益認定に伴う公益目的事業の区分
(1) 身体教育医学に関する調査研究	(公 1) 身体教育医学に関する調査研究事業
(2) 調査研究事業、 健康づくり事業等の受託及び協力	
(3) 講演会、健康づくり教室等への講師派遣	(公 2) 健康づくりに関する事業受託、講演会・教室 への講師派遣、相談指導等の教育啓発事業
(4) 健康づくりに関する相談及び指導	
(5) 講演会、講習会、研究会等の開催	(公 3) 法人主催の研修会、出版物の発刊、収集した 文献の一般公開等による情報発信事業
(6) 学術機関誌・一般啓発用資料他出版物等の発行	
(7) 身体教育医学に関する文献等の収集及び閲覧	
(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業	※内容により (公 1) ~ (公 3) のいずれかに該当

4. 所管官庁に関する事項

長野県 総務部 情報公開・私学課

5. 主たる事務所の状況

長野県東御市布下 6 番地 1 ケアポートみまき内

6. 職員に関する事項 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

職員数 (臨職数)		前期末比増減 (臨職数)	平均 年齢	平均勤続 年数	備考
男 子	5 名(1)	0 名(1 名)	43.8 歳	8.8 年	・平成 29 年度末退職者 1 名(研究員) ・平成 30 年度新規採用 2 名 うち研究員 1 名 うち指導員 1 名 (平成 27 年度より東御市地域おこし隊・当法人へ出向)
女 子	3 名(2)	0 名(0 名)	43.0 歳	12.3 年	
全 体	8 名(3)	0 名(1 名)	40.1 歳	10.6 年	

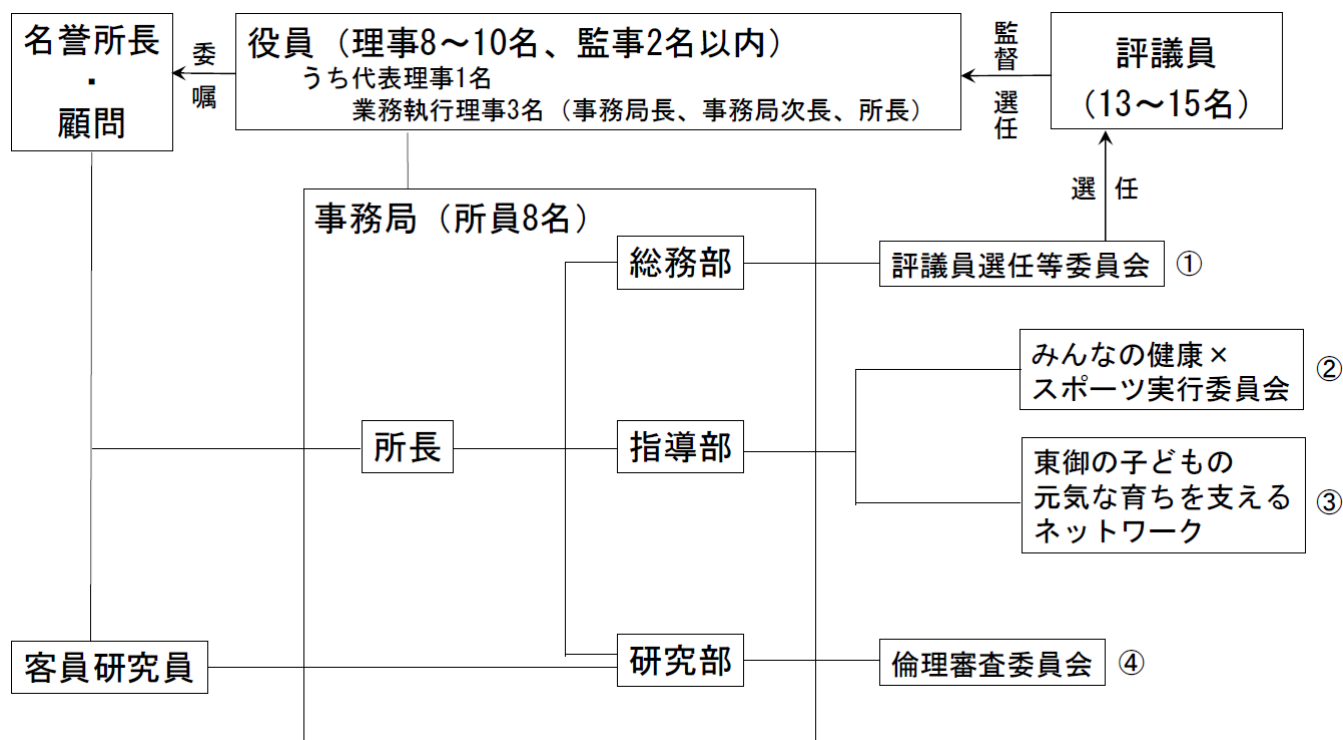
7. 名誉所長、顧問、客員研究員に関する事項（平成 31 年 3 月 31 日現在）

役 職	氏 名	常勤・非常勤	現 職
名誉所長	武藤 芳照	非常勤	東京健康リハビリテーション総合研究所・所長
顧問	太田 美穂	非常勤	NPO 法人水と健康スポーツ医学研究所・理事長
顧問	桂川 保彦	非常勤	帝京平成大学健康医療スポーツ学部・客員教授
顧問	木村 貞治	非常勤	信州大学医学部保健学科・教授
客員研究員	加藤 美絵	非常勤	元身体教育医学研究所・研究員
客員研究員	鎌田 真光	非常勤	東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻・助教
客員研究員	小松 泰喜	非常勤	日本大学スポーツ科学部・教授
客員研究員	佐藤 照友旭	非常勤	東御市企画振興部文化・スポーツ振興室・スポーツ振興専門官
客員研究員	高橋 亮輔	非常勤	日本大学理工学部・准教授
客員研究員	朴 相俊	非常勤	佐久大学看護学部・准教授
客員研究員	朴 眩泰	非常勤	韓国・東亜大学医学生命工学科・教授

8. 役員等に関する事項（平成 31 年 3 月 31 日現在）

役 職	氏 名	常勤・非常勤	現 職
評議員	青木 周次	非常勤	東御市議会・議員
評議員	飯島 裕一	非常勤	信濃毎日新聞社・特別編集委員
評議員	石和 大	非常勤	長野県議会・議員
評議員	内山 三男	非常勤	東御市工業振興会・理事長
評議員	倉澤 隆平	非常勤	社会福祉法人みまき福祉会・理事長
評議員	小林 峯雄	非常勤	社会福祉法人東御市社会福祉協議会・会長
評議員	小林 亮二	非常勤	(株)信州東御市振興公社・取締役
評議員	小山 隆文	非常勤	東御市・教育長
評議員	茅野 隆徳	非常勤	社会福祉法人ちいさがた福祉会・常務理事
評議員	鶴田 武夫	非常勤	NPO 法人東御市体育協会・会長
評議員	檜原 みち代	非常勤	東御市民生児童委員協議会・主任児童委員
評議員	日向 一夫	非常勤	長野県上田保健福祉事務所・副所長
評議員	堀内 ふき	非常勤	佐久大学・学長
評議員	柳沢 和子	非常勤	東御市立和保育園・元園長
評議員	結城 敬	非常勤	東御市民病院・院長
代表理事	田丸 基廣	非常勤	東御市・副市長
業務執行理事 （事務局長）	柳澤 利幸	非常勤	東御市・健康福祉部長
業務執行理事 （事務局次長）	翠川 昌博	非常勤	社会福祉法人みまき福祉会・常務理事
業務執行理事	岡田 真平	常勤	公益財団法人身体教育医学研究所・所長
理事	奥泉 宏康	非常勤	東御市立みまき温泉診療所・所長
理事	上岡 洋晴	非常勤	東京農業大学地域環境学部・教授
理事	北湯口 純	非常勤	身体教育医学研究所うなん・主任研究員
理事	久堀 周治郎	非常勤	東御市立みまき温泉診療所・顧問
理事	三溝 和子	非常勤	東御市スポーツ推進委員会・代表
理事	中村 崇	非常勤	一般社団法人健康福祉広域支援協会・代表理事
監事	北澤 昌雄	非常勤	東御市監査委員会・代表監査委員
監事	佐藤 千枝	非常勤	東御市議会・議員・監査委員

9. 組織図



※各委員会の構成

①評議員選任等委員会（5人）

評議員 1 人、監事 1 人、事務局員 1 人、外部委員 2 人（市民生児童委員協議会長、市保健補導員会長）

②みんなの健康×スポーツ実行委員会

市身体障害者福祉協会、市手をつなぐ育成会、陽だまりの会、ぴかそくらぶ、はこべの会、市、市教育委員会、市スポーツ推進委員会、(特非)市体育協会、長野県ボッチャ協会、(福)みまき福祉会、(福)市社会福祉協議会、(福)ちいさがた福祉会、(公財)身体教育医学研究所（事務局）

③東御の子どもの元気な育ちを支えるネットワーク（20人以内）

- (1)公益財団法人身体教育医学研究所関係者
- (2)東御市及び周辺地域の教育・福祉関係者
- (3)東御市役所内関連部署関係者
- (4)長野県庁内関連部署関係者
- (5)識見を有する者

④倫理審査委員会（5人以上）

- (1)医学・医療の専門家等、自然科学の有識者が含まれていること
(福)みまき福祉会（理事長）、市立みまき温泉診療所（所長）、東京農業大学（教授）
- (2)倫理学・法学の専門家等、人文・社会科学の有識者が含まれていること
(福)みまき福祉会（理事長職務代理）
- (3)研究対象者の観点も含めて一般の立場から意見を述べることのできる者が含まれていること
学識経験者
- (4)委員会の設置者の所属機関に所属しない者が複数含まれていること
- (5)男女両性で構成されていること
- (6)5人以上であること

Ⅱ. 事業の状況

1. 事業の実施状況

平成 30 年度は、平成 28 年度からの第 2 期中期計画に移行した 3 年目の取り組みとして、掲げた基本理念と目的に沿って、当年度の重点課題を定めようとして各種事業に取り組んだ。

**～第 2 期中期計画の基本的考え【コンセプト】と社会的使命【ミッション】～
「からだを育み、こころを育み、きずなを育む」研究と実践を地域(信州・東御)から発信する**

私たち「しんたい」は、保健・医療・福祉・介護・教育・スポーツ等の諸分野にまたがる調査研究・教育啓発・情報発信等の活動を地域で実践し、各活動に関連する幅広いネットワークを生かすことによって、誰もが「からだを育み、こころを育み、きずなを育み」ながら、地域で健やかに暮らし続けることができるための公共政策づくりに寄与します。

まず要旨として、年度当初の事業計画に記載した以下の重点課題に沿って事業の概況を報告する。

<重点課題>

1. 第 2 期中期計画（2016－2019）の 3 年目として、法人の持続的発展に向けた取り組みを継続するとともに、大きな節目となる研究所設立 20 周年（2019 年）に向けての各種準備を進める。
2. 事業内容に沿った調査研究活動を精力的に進め、研究成果等の発信を行う。（公 1， 3）
3. 理念に沿った地域に貢献する教育啓発活動を行い、研究所の取り組みへの理解を広げる。（公 2）

① 重点課題（1）

第 2 期中期計画（2016－2019）の 3 年目として、法人の持続的発展に向けた取り組みを継続するとともに、大きな節目となる研究所設立 20 周年（2019 年）に向けての各種準備を進める。

正規職員 5 名に臨時職員 3 名（前年度から 1 名増強）の体制での業務実施体制の充実に向けて、多様な業務を担うための各部門や各所員の役割の明確化を図るとともに、地域との協働による取り組みの推進など、限られた人的体制の中で活動の質を高める仕組みづくりを目指して継続的に取り組んできた。

業務上では、研究、実践の両面において、幅広いネットワークの中で連携をコーディネートする役割の重みがさらに増しており、調査研究事業と教育啓発事業の展開における当研究所の強みとなっている。

中期計画の第 2 期では、次年度に迎える研究所設立 20 周年を節目としてさらに充実・発展できるよう、特色ある地域発信とシンクタンク機能の強化をさらに進めている。

収支全般の状況で報告すべき主な点は次の通り。

項目	30 年度	前年度	対前年増減額	前年対比
経常収益計	50,564,138	49,374,192	1,189,946	102%
事業収益	29,889,949	28,811,529	1,078,420	104%
調査研究事業	308,000	9,934,978	-9,626,978	3%
受託協力事業	25,438,165	11,553,113	13,885,052	220%
受取補助金等	6,525,000	12,796,000	-6,271,000	51%
受取寄附金	14,148,896	7,766,488	6,382,408	182%
経常費用計	51,373,808	36,845,398	14,528,413	139%
事業費	49,723,730	34,595,223	15,128,295	144%
当期経常増減額	-809,670	12,528,794	-13,338,467	-6%
一般正味財産期末残高	22,866,623	23,676,296	-809,673	97%
指定正味財産期末残高	11,000,000	15,000,000	-4,000,000	73%
正味財産期末残高	33,866,623	38,676,296	-4,809,673	88%

今年度は、前年度の正味財産期末残高 38,676,296 円から 33,866,623 円へと減少したが、公益法人の収支相償の考え方に基づき過去の剰余金を事業拡大（人的体制の充実）に充てるとともに、将来の特定の活動のために前年度積み立てた特定費用準備資金を、支出計画通りに取り崩した結果でもあるので公益財団法人の会計としては健全な会計運用がなされたと考えられる。

ただし、年度によって経常収益の変動が大きい状況も考慮すると、改めて長期的な資金の見通しが立つ財源を確保し、より安定した持続可能な体制を確立していくことが今後必要である。

② 重点課題（２）

事業内容に沿った調査研究活動を精力的に進め、研究成果等の発信を行う。（公１，３）

平成 30 年度も継続的に、地域の要望に応じたテーマと、研究所が主体的に取り組むテーマとを融合させて、市の健康福祉関連の分析業務を行うとともに、高地プール関連の整備推進にかかる業務や湯の丸のプロモーション事業などを実施してきた。また今年度は、これまで継続的に取り組んできた障がい者スポーツに関する研究への支援を受けてユニバーサルの普及に資するの成果物をまとめることができた。加えて、複数の調査研究事業にも分担・共同・協力という形で参画した。

調査研究活動のアウトプットとしては、外部資金による調査研究実績 5 件、学術論文実績 5 件、編著書 3 件、学会発表 9 件があり、特に今年度の学会発表については、現場に密着した当研究所らしい発表内容を現場担当者から発信することができた。なお、研究成果発表の質・量の向上と、文部科学省の研究機関の指定等を活用することは課題のまま残っており、それらの解決に向けた取り組みが必要である。

「しんたい学会」は、東御市中央公民館講義室を会場に、110 人（昨年度 100 人）の地域関係者の参加で開催でき、研究所から地域に向けて、初めて栄養をテーマとした情報発信する機会となった。

また、関係する各種団体への役員等の関わりは 27 件（前年度 24 件）、書籍・新聞・雑誌等への掲載は 61 件（前年度 82 件）、外部関係機関との連携事業は 64 件（前年度 16 件）であった。

③ 重点課題（３）

理念に沿った地域に貢献する教育啓発活動を行い、研究所の取り組みへの理解を広げる。（公２）

教育啓発事業の規模を件数及び対象人数で示し、前年度と比較すると、健康づくり事業は 626 件（前年度 355 件の 176%）、15,039 人（同 10,190 人の 148%）、講演会、教室等への講師派遣は 95 件（同 146 件の 65%）、4,221 人（同 6,641 人の %）、相談及び指導は 81 件（同 97 件の 84%）、3,236 人（同 2,440 人の 133%）で、合計 802 件（同 598 件の 134%）、22,496 人（同 19,271 人の 117%）であった。

前年度同様、30 年度も、直接指導から人材育成に働きかけが変わっているが、地域貢献に関わる業務量は変わらず大きい状況であった。中でも、健康づくりに関する相談及び指導に含まれる「みんなの健康×スポーツ実行委員会事業」と「東御の子ども元気な育ちを支えるネットワーク事業」の 2 つの事業は、いずれも研究所が事業を組み立て、関係機関や地域ボランティア等の積極的な参画を得ての取り組みが定着するとともに、市や関連団体の関与もさらに強まってきており、法人が主体的に地域に働きかける事業として重要な位置づけになっている。

最後に、決算の安定化と事業の成長・充実・安定に向けた必要と考えられる取り組み（前年度までの事業報告にも記載）を列記する。

1、決算の安定化に向けて

ア、短期的な視点→しんたい応援寄附金の公募に幅広く取組み単年度収支の改善を図る⇒**20 周年事業**

イ、中期的な視点→特定資産の増強について関係当局と調整してその実現を図る⇒**29 年度から改善**

2、「しんたい」の成長、充実、安定期を目指して

（１）シンクタンクらしい「持ち味」に加え「しんたい」ならではの「彩り」と「風味」が生まれる体制づくり

ア、研究所の主体性（受託事業に重点か、独自の研究分野は）の確立

イ、出資者の下請け機関化しない調整

ウ、所長・所員の裁量等の整然化

エ、研究着手・成果の関連性の目線の統一

オ、異文化とのコラボの追及・可能性への挑戦対応

（２）「研究成果」「知らせる」「教える」「続ける」「広める」「評価」の体制作り

ア、続けるための知識集団から強力な知恵集団に向けての体制へ

イ、研究所だより（季報・年報）発行の必要性

ウ、しんたいの存在力アップ戦略

エ、人脈の拡充と組織化、著作権等知的財産の保護対策、情報ライブラリーのシステム化の実現

オ、研究学会分野に対する「しんたい」の貢献方策の在り方研究

（３）リスク管理に対する認識と実践

ア、各事業における安全管理配慮義務への留意

イ、機敏な対応に対する補償制度（職員自家用車公務使用の借り上げ制度と費用弁償のルール化の必要性）

(公1) 身体教育医学に関する調査研究事業

(1) 身体教育医学に関する調査研究

1. 外部資金による調査研究事業

- ① 日本農村医学会・農村の生活習慣病部会「農業・農村の特性に着目した介護予防コホート研究」(岡田真平：分担研究者)
- ② 2018 年度笹川スポーツ研究助成「自治体スポーツイベントの準備内容と参加率との関連～1 年間に何を準備すれば参加率が向上するのか～」(岡田真平：共同研究者)
- ③ University of Wollongong (Australia)・桜美林大学国際共同研究－SUNRISE Study－「4 歳児における日常生活行動の国際比較に向けた予備的研究」(岡田真平：研究協力者)
- ④ 平成 30 年度長野県障がい者スポーツ協会普及振興事業「地域におけるユニバーサルスポーツ「ボッチャ」の普及のための資料作成事業」(岡田佳澄：担当者)
- ⑤ 東御市・市社協補助事業「障がい児者の健康づくり運動実施支援」(岡田佳澄：担当者)

2. 学術論文

- ① Park SJ, Okada S, Soyano A, et al. Relationship between healthy elderly individual social capital and health according to ward level in Tomi City, Nagano Prefecture: An ecological study, Journal of Rural Medicine 14(1) in press.
- ② 朴相俊, 岡田真平. 長野県東御市における心の健康状態及び自殺念慮の要因に関する実態調査－ソーシャル・キャピタル指標との関連性を考える－. 自殺予防と危機介入, 38(1): 1-12, 2018.
- ③ 田中千晶, 安部孝文, 岡田真平, 田中茂穂, 奥田昌之. 児童・生徒における身体活動関連指標の 47 都道府県間の比較: "REPORT CARD ON PHYSICAL ACTIVITY FOR CHILDREN AND YOUTH"に基づく国際指標を用いた検討. 運動疫学研究, 20(1):37-48, 2018.
- ④ 征矢野あや子, 鈴木みずえ, 原田敦, 岡田真平, 上内哲男. 日本転倒予防学会会員を対象とする転倒・転落リスクを把握する方法に関する質問紙調査の報告. 日本転倒予防学会誌, 5(1):41-49, 2018.
- ⑤ 岡田真平, 小山美佐子, 半田秀一, 奥泉宏康. 地域包括ケアシステムにおける地域づくりをめざした転倒予防活動(生活期)(特集 多職種協働による転倒予防 私たちの取り組み). Monthly book medical rehabilitation (221), 74-79, 10, 2018. (査読なし)

3. 編著書

- ① 岡田真平, 横井佳代, 永島美典, 朴相俊. 楽しいフィットネスプログラム「ずくさち体操」. 健康づくり No.482, pp18-19, 公益財団法人健康・体力づくり事業財団, 2018.
- ② 岡田真平, 横井佳代, 高橋美絵, 西きく江. 楽しいフィットネスプログラム「ずくさち体操」. 健康づくり No.483, pp18-19, 公益財団法人健康・体力づくり事業財団, 2018.
- ③ 渡邊真也, 保育所・幼稚園・認定こども園等による取り組み事例(地方創生・拠点整備・地域活用事例). 森と自然を活用した保育・幼児教育ガイドブック p189, 公益社団法人国土緑化機構, 2018.

4. 学会発表

- ① 半田秀一. 福井しあわせ元気国体・大会後の地域スポーツとの関わり方を考えるー長野県での事例紹介ー. 第 22 回福井県理学療法学会大会(県民公開講座), 福井, 5 月 19 日, 2018.
- ② 岡田真平, 半田秀一, 朴相俊. 長野県の小中学生の身体活動・運動, 生活習慣等の特徴ー全国データの都道府県比較からー. 第 13 回信州公衆衛生学会総会, 松本, 8 月 25 日, 2018.
- ③ 安部孝文, 岡田真平, 田中茂穂, 奥田昌之, 上田憲嗣, 田中千晶. 日本の子どもにおける日常の身体活動の実態およびその変動要因の国際比較に向けた評価法の確立(3) 児童・生徒における身体活動量に関する変動要因の 47 都道府県間の比較および身体活動促進を目指した評価ツールの開発. 第 73 回日本体力医学会大会, 福井, 9 月 8 日, 2018.
- ④ 白石幸男, 岡田真平. 近間でみんなが気軽に楽しく過ごせる集いの場ー長野県東御市・井高いきいきサロンの取り組みー. 日本転倒予防学会第 5 回学術集会, 浜松, 10 月 7 日, 2018.
- ⑤ 岡田真平, 福島教照, 小田切優子, 高宮朋子, 菊池宏幸, 井上茂. 在宅自立高齢者の最大一歩幅と介護・死亡との関連: 北御牧コホート研究. 第 182 回東京医科大学医学会総会, 東京, 11 月 17 日, 2018.
- ⑥ 渡邊真也, 自然保育活動に対する支援的な関わりが中高齢者ボランティアの心身の健康に与える影響についてー東御市に置ける里山探検活動の取り組みからー. 第 3 回日本自然保育学会, 東

京,10月28日,2018.

- ⑦ 岡田真平, 半田秀一, 岡田佳澄, 中村昌彦, 佐藤照友旭, 武藤芳照. 長野県東御市の湯の丸高原アスリート支援(高地トレーニング)環境整備の取組み. 第28回日本障がい者スポーツ学会, 金沢, 2月2日, 2019.
- ⑧ 半田秀一, 岡田真平, 岡田佳澄, 中村昌彦, 佐藤照友旭, 武藤芳照, 関口一道. 障がい者水泳選手における有用な水泳施設(高地トレーニング)整備に向けたアンケート調査. 第28回日本障がい者スポーツ学会, 金沢, 2月2日, 2019.
- ⑨ 岡田佳澄, 半田秀一, 岡田真平, 笹本和宏, 林大貴, 翠川昌博. 要介護高齢者におけるボッチャの運動強度について. 第28回日本障がい者スポーツ学会, 金沢, 2月2日, 2019.

(2) 調査研究事業の受託及び協力

1. 調査研究事業

- ① 東御市健康保健課「5地区別健康状況分析業務」「特定健診データ集計・分析業務」: 岡田真平
- ② 東御市福祉課「地域支援事業評価分析事業」「日常生活圏域ニーズ調査事業」: 岡田真平
- ③ 公益財団法人日本水泳連盟「高地トレーニング拠点・プール施設整備推進関連業務」: 岡田真平
- ④ 東御市企画政策課「湯の丸ツーリズムPJプロモーション事業」: 岡田真平
- ⑤ 茅野市「高齢者福祉センター塩壺の湯ゆうゆう館『いきいき健康ルーム』講座参加者の評価業務」: 朴相俊(客員研究員)

(公2) 健康づくりに関する事業受託、講演会・教室への講師派遣、相談指導等の教育啓発事業

(2) 健康づくり事業等の受託及び協力

2. 健康づくり事業等

	件数	のべ人数
	計 626 件	計 15039 人
① 東御市健康保健課健康増進係		
1) 運動指導等事業(集団)	41	895
2) 特定健診受診者運動指導事業(集団)	15	194
3) 糖尿病性腎症予防運動指導事業	1	23
4) 健康づくり事業	1	200
5) 5地区別健康状況分析業務	5	256
② 東御市健康保健課保健係		
1) 心の健康づくり啓発事業	7	-
2) 自殺対策人材育成事業	12	-
③ 東御市福祉課高齢者係		
1) 介護予防対象者把握事業(健脚度測定)	14	233
2) 介護予防普及指導員派遣事業	17	338
3) 地域介護予防活動支援事業	2	74
4) 地域リハビリテーション活動支援事業	5	51
④ 東御市福祉課福祉援護係 障害者余暇活動支援事業		
※(4)健康づくりに関する相談及び指導 みんなの健康×スポーツ事業の実績に含む	-	-
⑤ 東御市子育て支援課		
1) 運動指導等講師派遣業務	37	870
2) 東御の子どもの元気な育ちを支える研究・実践事業	30	563
⑥ 東御市教育委員会生涯学習課社会教育・公民館係		
1) 高齢者大学	2	60
⑦ 東御市企画政策部文化・スポーツ振興室		
1) チャレンジデー2018 運動指導	13	706
2) 「湯の丸ツーリズムPJプロモーション事業」日本陸連合宿コンディショニングチェック	11	121
3) スポーツ推進審議会	8	168
⑧ 東御市学校教育係 小中学校体力向上支援事業	18	5216
⑨ 東御市民病院庶務係		
1) みまき温泉診療所 リハビリ指導助手	24	390
2) みまき温泉診療所 リハビリテーション業務	131	630
3) 市民病院 リハビリテーション業務	37	141

⑩社会福祉法人みまき福祉会　リハビリテーション業務		
1)温泉アクティブセンター	46	-
2)特別養護老人ホームケアポートみまき	43	-
⑪立科町		
1)はつらつウォーキング教室	8	150
2)温泉ゆったり教室	10	263
3)ダイエット教室	3	24
4)筋力アップ教室「たのきん教室」	3	59
5)町立保育園運動あそび指導業務	38	1480
6)立科小学校運動遊び	15	1457
⑫坂城町　生活習慣改善教室	3	57
⑬青木村　KDB システムデータ分析等業務	2	25
⑭ポールを使ったウォーキング検証事業	2	80
⑮長野県健康福祉部健康推進課　運動アドバイザー派遣	3	49
⑯公益財団法人日本水連連盟		
1)高所トレーニング拠点・施設整備推進事業	2	38
⑰その他		
1)東御市田楽平区健康サロン	12	77
2)東御市北御牧地区友遊クラブ(みまきっ子体験クラブ)	5	151
(3) 講演会、健康づくり教室等への講師派遣	計 95 件	計 4221 人
1. 授業講師		
① 上田女子短期大学	4	39
② 長野救命医療専門学校（後期）「運動学」	15	133
③ 東御清翔高等学校	7	116
④ 佐久大学	4	135
2. 講演会、健康づくり教室講師：依頼に応じて随時対応（別表）	53	2946
(4) 健康づくりに関する相談及び指導	計 81 件	3236 人
1. FMとうみ：情報番組「そよ風にのせて」（午前 11：00～11：55）岡田真平他　毎月第 1 火曜		
2. みんなの健康×スポーツ実行委員会事業		
「わくわくスポーツクラブ」（ポッチャ）	9	454
3. 東御の子どもの元気な育ちを支えるネットワーク事業		
里山探検活動「キラキラ」（2-3 歳児の親子活動）	19	741
里山探検活動「ドキドキ」（年中から小 1 の子ども活動）	15	698
里山探検活動「ニコニコ」（親子自然体験活動）	9	494
里山探検事業お泊り会	2	104
ボランティア研修会（安全管理講習、フィールドリーダー会議）	20	355
その他イベント（森のおはなし会、おはなしファミリー劇場等）	7	390
(公 3) 法人主催の研修会、出版物の発刊、収集した文献の一般公開等による情報発信事業		
(5) 講演会、講習会、研究会等の開催	のべ 286 人	
1. みんなの健康×スポーツ実行委員会事業		
①長野車いすアスリート講演・体験会	6/16 開催	44
②ユニバーサルリレー事前練習会兼伴走講習会	9/15 開催	72
③信州チャレンジスポーツ DAY2018 ユニバーサルリレー参加(2 チーム)	10/13 開催	45
④ユニバーサルリレー市長報告	10/29 報告	15
2. しんたい学会「保健機能食品と栄養成分表示について学ぼう！」	7/13 開催	110
(6) 学術機関誌・一般啓発用資料他出版物等の発行		
1. 地域でパラリンピック競技種目「ポッチャ」を楽しむための「ポッチャお手軽リーフレット」		2 万部発行

(7) 身体教育医学に関する文献等の収集及び閲覧

1. 研究所図書室の充実

図書 1842 冊, 雑誌 348 冊

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 各種団体役員等

- 1) 公益財団法人運動器の健康・日本協会理事 (岡田真平)
 - 2) 社会福祉法人みまき福祉会理事 (岡田真平)
 - 3) 身体教育医学研究所うんなん運営委員 (岡田真平)
 - 4) NPO 法人日本健康運動指導士会長野県支部副支部長 (岡田真平)
 - 5) 日本転倒予防学会総務担当理事 (岡田真平)
 - 6) 信州公衆衛生学会理事・編集委員 (岡田真平)
 - 7) 日本運動疫学会編集委員・プロジェクト研究委員 (岡田真平)
 - 8) 日本障がい者スポーツ学会理事 (岡田真平)
 - 9) 一般財団法人浅間山麓スポーツ医学研究所幹事 (岡田真平)
 - 10) 公益財団法人健康・体力づくり事業財団・指導者養成カリキュラム検討委員 (岡田真平)
 - 11) とうみユニバーサルスポーツクラブ理事・NPO 法人東御市体育協会評議員 (岡田真平)
 - 12) 東御市民間介護・福祉事業所連絡会地域包括・ネットワーク部会長 (岡田真平)
 - 13) 御牧ふれあいの郷づくり協議会生活環境部会長 (岡田真平)
 - 14) 東御市スポーツ推進審議会委員 (岡田真平)
 - 15) みんなの健康×スポーツ実行委員 (岡田真平・半田秀一・岡田佳澄)
 - 16) 東御の子ども元気な育ちを支えるネットワーク協議体委員 (岡田真平・渡邊真也)
 - 17) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー長野県協議会副会長 (半田秀一)
 - 18) 日本障がい者スポーツ協会・指導者協議会トレーナー部会北信越ブロック代表 (半田秀一)
 - 19) 高所トレーニング環境システム研究会専門委員 (半田秀一)
 - 20) 総合型地域スポーツクラブ NPO 法人うえだミックススポーツクラブ理事 (渡邊真也)
 - 21) 北御牧名立友好協会幹事 (渡邊真也)
 - 22) 信州男性保育者ネットワーク世話人 (渡邊真也)
 - 23) 北御牧地区友遊クラブ実行委員長 (渡邊真也)、実行委員 (谷貴人)
 - 24) 長野県障がい者スポーツ推進会議構成員 (岡田佳澄)
 - 25) 東信地区障害者スポーツ指導員協議会監事 (岡田佳澄)
 - 26) 東御市社会教育委員 (岡田佳澄)
 - 27) 東御市立北御牧中学校学校評議員 (岡田佳澄)
-

2. 書籍・新聞・雑誌等への掲載

- 1) 第7回しんたい学会開催 車いすバスケット体験会 (市報とうみ、2018.4月号)
- 2) 「ちょっと耳よりな話」子どもの自己肯定感を育む 外遊び・自然のススメ (市報とうみ、2018.4月号)
- 3) 日本屈指の高トレエリア目指して 湯の丸高原の全天候型トラック人気! (信州民報、2018.4.18)
- 4) 湯の丸高原 高地トレ用プール着工 (信濃毎日新聞、2018.5.9)
- 5) 高地トレ用仮設プール 五輪強化向け起工 (朝日新聞、2018.5.9)
- 6) 「楽しいな!物語世界旅行」の出演者らが事前練習 (信濃毎日新聞、2018.5.22)
- 7) 運動器健診 骨・筋肉の不調 学校でチェック (朝日新聞、2018.5.22)
- 8) トップアスリートも市民ランナーも 高地トレを気軽に! (東京新聞、2018.5.26)
- 9) リオ五輪金の金藤さん「夢に向かって努力を」東部中学校で講演 (信濃毎日新聞、2018.5.31)
- 10) 楽しいフィットネス 「ずくさち体操」紹介 (健康づくり、2018.6.1)
- 11) チャレンジデー 住民の運動参加率 全国自治体と競う (信濃毎日新聞、2018.6.1)
- 12) 「車いすマラソン」大会出場者の金児さんが講演 (信濃毎日新聞、2018.6.6)
- 13) 「舞台医学」の普及を目指す 武藤先生特集 (毎日新聞、2018.6.8)
- 14) パラスポーツを楽しもう 障がい者と健常者一緒に軽井沢でイベント (信濃毎日新聞、2018.6.18)
- 15) 車いすマラソン出場者が講演 親子ら乗り方教わる (信濃毎日新聞、2018.6.19)
- 16) クルミや果物 東御発栄養食 市雇用創造協議会が開発中 (信濃毎日新聞、2018.6.30)
- 17) チャレンジデー2018 特集 常陸太田市に勝利 (市報とうみ、2018.7.1)
- 18) 車いすマラソン大会アスリート講演・体験会 (市報とうみ、2018.7.1)

- 19) 「ちょっと耳よりな話」暑い夏こそ、プールで水中ウォーキングを！（市報とうみ、2018.7月号）
- 20) 「食」から健康考える 東御で講演会 開催案内（信濃毎日新聞、2018.7.5）
- 21) のんびりあそぼう 外遊びのススメ（市民タイムス、2018.7.12）
- 22) 佐久長聖とスポーツ協定 湯の丸高原 活用狙い（信濃毎日新聞、2018.7.26）
- 23) 社会福祉大会 地域の福祉功労者ら表彰（東信ジャーナル、2018.8.20）
- 24) 北御牧と上越市名立 子どもたち30人キャンプで交流（東信ジャーナル、2018.8.22）
- 25) これが日体大生の技！ 東御の児童らに体操披露（信濃毎日新聞、2018.8.30）
- 26) 日体大体操部が市民と交流 会場には800人参加 見事な演技に歓声（信州民報、2018.9.1）
- 27) 栄養配慮のメニュー試験提供 合宿増の湯の丸高原ホテル（信濃毎日新聞、2018.9.15）
- 28) 「信州チャレンジスポーツDAY」 障がい者と健常者でリレー事前練習（信濃毎日新聞、2018.9.16）
- 29) 高地トレーニング誘致 施設整備進め合宿受け入れ（日本経済新聞、2018.9.20）
- 30) 高地トレ 誰でも気軽に 標高1730m国内最高峰施設（日本経済新聞、2018.9.25）
- 31) 上小地区レクリエーションボッチャ大会（信州民報、2018.9.28）
- 32) 自然楽しみ 目指せ！サブ4 専門家指導 高地トレ 参加者募集（東京新聞、2018.9.29）
- 33) 嶋原清子さんらが講師！目指せサブ4 高地トレ参加者募集（東京中日スポーツ、2018.9.29）
- 34) 「ちょっと耳よりな話」合宿チームから垣間見える湯の丸高原の価値（市報とうみ、2018.10月号）
- 35) 子どもの里山体験活動 学ぶ 上田で研修会 健やかな成長目指し（信濃毎日新聞、10.1）
- 36) 高地トレーニング来て！ 長野・小諸市など施設整備（日経産業新聞、2018.10.1）
- 37) 障害者と健常者の8人がチームを組む「800mユニバーサルリレー」初開催（信濃毎日新聞、2018.10.14）
- 38) 高地トレ セミナー参加者感想（Facebook、2018.10.22）
- 39) 高地トレで目指せサブ4 元マラソン日本代表の嶋原さんらが指導（信濃毎日新聞、2018.10.22）
- 40) 障害者と健常者の「ユニバーサルリレー」 東御の2チーム 出場報告（信濃毎日新聞、2018.10.31）
- 41) 心をひとつに襷をつなごう「800mユニバーサルリレー」掲載（ケアポートみまき広報、2018.11.15）
- 42) パラスポーツと共にスポーツ体験「あすチャレ！School」田中小学校で開催（市報とうみ、2018.12月号）
- 43) イクジイとあそぼ！森で紙芝居 飯島貞夫様紹介（民医連、2018.12.01）
- 44) 建設中の高地トレーニング用プールを公開 現地説明会（信濃毎日新聞、2018.12.02）
- 45) 陸上合宿の誘致 快走 湯の丸高原、高峰高原 高地トレ受入本格化（信濃毎日新聞、2018.12.03）
- 46) 湯の丸高原 屋内運動施設・特設プール 工期延長、来年10月完成へ（信州民報、2018.12.4）
- 47) 東御市会 湯の丸特設プール変更契約案、スポーツ施設条例の一部改正案 提出（信州民報、2018.12.5）
- 48) 湯の丸高原で特設プール現地説明会（東信ジャーナル、2018.12.07）
- 49) 高地トレーニング用プール2019年10月に完成！（月刊水泳、2018.12.20）
- 50) 市民とともに広げる転倒予防 井高いいききサロンの取組（骨粗鬆症財団 総合情報誌、2018.12.25）
- 51) 「ちょっと耳よりな話」心をひとつに襷をつなごう ユニバーサルリレーに参加して（市報とうみ、2019.1月号）
- 52) 上田 上小農村女性のつどい「たっしやでいきやしょ！」100人参加（東信ジャーナル、2019.1.25）
- 53) 2027年国体向け 上田で児童がスポーツ体験（信濃毎日新聞、2019.2.13）
- 54) 東御市高地トレ用プール建設費 寄附足りず起債方針（信濃毎日新聞、2019.2.13）
- 55) 東御市19年度も起債2億円 高地トレ用プール整備費で（信濃毎日新聞、2019.2.14）
- 56) スポーツ核 活性化に力 合宿誘致など推進組織設立に603万円（信濃毎日新聞、2019.2.14）
- 57) 高地トレ用プール整備 財源問われる説明責任（信濃毎日新聞、2019.3.12）
- 58) 上田養護学校 ボッチャの輪広げたい 学級活動などに導入（信濃毎日新聞、2019.3.18）
- 59) 東御の高地トレ用プール整備 19年度予算で起債認めず（信濃毎日新聞、2019.3.19）
- 60) 松本で「第1回県民パラスポーツ大会」上原大祐さん主催（信濃毎日新聞、2019.3.24）
- 61) 郊外水泳授業 民間施設の活用模索（信濃毎日新聞、2019.3.27）

3. 外部関係機関との連携業務

- 1) 三基商事市川伊三夫顧問と花岡市長との懇談立ち会い（2018.4.4）
 - 2) 総合型地域スポーツクラブSC軽井沢クラブ西山氏来所・相談対応（2018.4.10）
 - 3) 日本障がい者スポーツ協会強化部特別強化担当関口一道部長との懇談（2018.4.11）
 - 4) all blue主宰 藤本靖氏の施設見学・意見交換受け入れ（2018.4.12）
 - 5) 日本体育大学杉田正明教授と高地トレーニング関連事業打合せ（2018.4.19）
 - 6) 昭和女子大学藻谷ゆかり客員教授との情報・意見交換（2018.4.24）
 - 7) 東京新聞三橋正明事業部長と高地トレーニング関連事業打合せ（2018.4.26）
-

- 8) 東京大学名誉教授・首都医校校長宮下充正先生と花岡市長との懇談立ち会い (2018. 5. 1)
 - 9) 長野県工業技術総合センター石黒周司部長とウォーキング事業打合せ (2018. 5. 2)
 - 10) 東京大学名誉教授衛藤隆先生の湯の丸高原スポーツ交流施設等視察受け入れ (2018. 5. 6)
 - 11) 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター富岡保健師とコホート研究打ち合わせ (2018. 5. 9)
 - 12) 東洋ライス株式会社伊藤専務と高地トレーニング関連事業打合せ (2018. 5. 15)
 - 13) 信州大学木村貞治教授 (研究所顧問) 大学院生研究打合せ (2018. 5. 16)
 - 14) 日本体育大学久保山和彦教授と保健医療学部実習受入打合せ (2018. 5. 22)
 - 15) 予防医学者石川善樹氏の施設見学・意見交換受け入れ (2018. 5. 24)
 - 16) チャレンジデー大使 (パラリンピアン) 田口亜希氏、SSF 玉澤正徳部長他の受け入れ (2018. 5. 30)
 - 17) リオ競泳金メダリスト金藤理絵氏の市内学校講演の受け入れ (2018. 5. 30-31)
 - 18) 株式会社ミールケアとの合宿食事提供に関する協議 (2018. 6. 1)
 - 19) 浅間山麓スポーツ医学研究所川越悟氏と高地トレーニング関連事業打合せ (2018. 6. 6)
 - 20) 長野県理学療法士会、東信ブロック研修 35 名受け入れ (2018. 6. 10)
 - 21) JA 長野健康保険組合青木知成部長との事業打合せ (2018. 6. 20)
 - 22) 長野県立大学笠原賀子健康発達学部長ら湯の丸高原スポーツ交流施設見学受け入れ (2018. 6. 22)
 - 23) 日本ヘルスサイエンスセンター石川雄一代表の健康運動指導士会講師受け入れ (2018. 6. 30)
 - 24) 東海大学本部職員の湯の丸高原スポーツ交流施設見学受け入れ (2018. 7. 2)
 - 25) 国立スポーツ科学センター合宿に関する日本水泳連盟との意見交換 (2018. 7. 3)
 - 26) 日本体育大学横田匡俊准教授、日本パラリンピアン協会河合純一会長らとの懇談 (2018. 7. 3)
 - 27) 日本体育大学三宅良輔教授と体操部合宿及び市内小学校指導等に関する打合せ (2018. 7. 4)
 - 28) 日本体育大学保健医療学部現場実習 100 名受け入れ (2018. 7. 7-10)
 - 29) 上田労働基準監督署楠本専門官との労働現場における転倒予防に関する情報交換 (2018. 7. 9)
 - 30) 長野県立大学稲山貴代教授の視察見学受け入れ (2018. 7. 10)
 - 31) 信州医療福祉専門学校小林理事長、伊藤部長ら視察見学受け入れ (2018. 7. 11)
 - 32) 消費者庁西尾素子課長補佐、東京農業大学上岡洋晴教授の講師受け入れ (2018. 7. 13)
 - 33) 法政大学高見教授の湯の丸高原スポーツ交流施設見学受け入れ (2018. 7. 15)
 - 34) 長野県体育センター村松氏のユニバーサルリレー参加依頼受け入れ (2018. 7. 18)
 - 35) 佐久大学征矢野教授他 6 名との研究打ち合わせ (2018. 7. 31)
 - 36) 信州大学木村ゼミ、修士課程 1 名、博士課程 1 名研究受け入れ (2018. 8. 2-11. 14)
 - 37) 帝京平成大学桂川保彦客員教授と高地トレーニング関連事業打合せ (2018. 8. 20)
 - 38) 東京大学野崎ゼミ、中澤ゼミ、東京工科大学小松ゼミ合宿 50 名受け入れ (2018. 8. 21-22)
 - 39) 日本体育大学体操部合宿 90 名受け入れ (2018. 8. 27-31)
 - 40) 日本陸上競技連盟、代表選手 11 名湯の丸高原合宿、コンディションチェック (2018. 9. 5-14)
 - 41) NPO 法人 D-SHIP32 上原大祐氏とパラスポーツ事業で信毎メディアガーデン訪問 (2018. 9. 28)
 - 42) Australian Institute of Sport Dr. PU Saunders 及び高所トレーニング環境システム研究会の湯の丸高原スポーツ交流施設見学受け入れ (2018. 9. 30)
 - 43) 京都文教短期大学田中真紀准教授と保育園児の活動量調査に関する実地打合せ (2018. 10. 18)
 - 44) 国立スポーツ科学センター池田達昭研究員らとの意見交換 (2018. 10. 19)
 - 45) オリンピアン嶋原清子氏、杉田正明教授らランニングセミナー講師受け入れ (2018. 10. 20-21)
 - 46) 大分県立看護大学影山隆之教授の健康づくり講演会講師受け入れ (2018. 10. 22)
 - 47) 東京都健康長寿医療センター清野諭研究員、NPO 法人大田区介護支援専門員連絡会役員と東御市民間介護・福祉事業所連絡会との研修・交流会の受け入れ (2018. 11. 3-4)
 - 48) NPO 法人 D-SHIP32 上原大祐氏、北御牧小学校交流事業・人権啓発講演講師受入支援 (2018. 11. 7)
 - 49) 日本スカイランニング協会松本大代表理事他と花岡市長との懇談立ち会い
 - 50) 日本財団パラリンピックサポートセンターあすチャレ School 田中小学校立ち会い (2018. 11. 16)
 - 51) NPO 法人うえだミックススポーツクラブ荒川玲子代表理事とのスポーツ振興打合せ (2018. 11. 16)
 - 52) サンファームとうみ矢嶋前所長、平井所長他とのくみ成育調査関係打合せ (2018. 11. 19)
 - 53) 帝京平成大学桂川保彦客員教授と高地トレーニング関連事業打合せ (2018. 11. 21)
 - 54) 日本体育大学体操部演技発表会に東御市関係者 13 名で上京・見学 (2018. 11. 24)
 - 55) 大韓民国龍仁大学校 呉泰雄教授他 3 名視察研修受け入れ (2018. 11. 25)
 - 56) JICA・佐久大学日系ブラジル研修 8 名視察研修受け入れ (2018. 11. 26)
-

- 57) 日本体育大学横田匡俊准教授のスポーツ推進審議会委員長来訪受け入れ (2018. 11. 30)
 - 58) 東京農業大学上岡洋晴先生高地トレーニング用屋内プール施設現地説明会立ち会い (2018. 12. 1)
 - 59) 日本財団尾形武寿理事長他関係者のスリーポート事業報告会参加受け入れ (2018. 12. 3)
 - 60) 日本体育大学杉田正明教授と第 22 回高所トレーニング国際シンポジウム打合せ (2018. 12. 6)
 - 61) 三重大学重松良祐教授、SSF 財団関係者と笹川スポーツ研究助成関係打合せ (2018. 12. 7)
 - 62) 東京大学鎌田真光助教と疫学研究論文執筆に関する打合せ (2018. 12. 7)
 - 63) 日本水泳連盟村松さやか氏と水泳合宿受入に関する打合せ (2018. 12. 12)
 - 64) 健康・体力づくり事業財団にて生涯スポーツ・体力づくり全国会議事前打合せ (2018. 12. 12)
 - 65) 日本体育大学杉田正明教授と第 22 回高所トレーニング国際シンポジウム打合せ (2019. 1. 18)
 - 66) JICA・佐久大学 S-TOP 高齢者ケア研修タイ関係者 16 名視察研修受け入れ (2019. 1. 22)
 - 67) 東京都文京区スポーツ推進委員会長 (文京区水連関係者) 湯の丸視察受け入れ (2019. 1. 28)
 - 68) 運動神経科学研究会 (中澤教授・野崎教授・小松教授) との事業打合せ (2019. 1. 28)
 - 69) 日本体育大学横田匡俊准教授、桜美林大学束原文郎准教授、拓殖大学松橋崇史准教授とスポーツによる地域おこし先進事例 (青森県八戸市・岩手県紫波町) 視察及び意見交換 (2019. 2. 19-20)
 - 70) リオ競泳金メダリスト金藤理絵氏の北御牧中学校講演の受け入れ (2019. 2. 21)
 - 71) 日本ヘルスサイエンスセンター石川雄一代表の地域包括ケア研修講師受け入れ (2019. 2. 23)
 - 72) 早稲田大学川上泰雄教授、菊池萌水選手高地トレーニング施設関連打合せ (2019. 2. 25)
 - 73) 中京大学高橋繁浩スポーツ科学部長、荒牧勇教授高地プール利活用打合せ (2019. 2. 27)
 - 74) 日本水泳連盟公認推薦企業の集い・評議員会での高地プールプロジェクト説明 (2019. 3. 7, 10)
-

【別表】

(3) 講演会、健康づくり教室等への講師派遣

2. 講演会、健康づくり教室講師の詳細

日付	場所	依頼事業	依頼元	担当
市内				
2018/4/12	田楽平公民館	田楽平健康サロン健康教室	田楽平健康サロン	横井
2018/4/27	北御牧公民館	北御牧名立友好協会総会	北御牧地区友好協会	渡邊
2018/5/11	ケアポートみまき	みまき健康大学	みまき福祉会	谷
2018/5/15	東御市中央公民館	東御市シニア大学開講式	東御市公民館	谷
2018/5/20	御牧原岩井屋	北御牧友遊クラブ	東御市教育委員会	谷
2018/5/24	田楽平公民館	田楽平健康サロン健康教室	田楽平健康サロン	半田
2018/6/4	第2体育館	社会福祉団体ポッチャ交流大会	東御市社会福祉協議会	半田・佳澄
2018/6/14	田楽平公民館	田楽平健康サロン健康教室	田楽平健康サロン	渡邊
2018/6/28	北御牧公民館	北御牧名立友好協会	北御牧地区友好協会	谷
2018/6/30	北御牧中学校	東御市立北御牧中学校キャリア教育	北御牧中学校PTA	半田
2018/7/12	田楽平公民館	田楽平健康サロン健康教室	田楽平健康サロン	佳澄
2018/7/21-22	新潟県上越市名立区	北御牧友遊クラブ	東御市教育委員会	渡邊・谷
2018/8/11	東御市中央公民館	東御市社会福祉大会	東御市社会福祉協議会	谷
2018/8/18-19	芸術むら公園	北御牧友遊クラブ	東御市教育委員会	渡邊・谷
2018/9/13	ケアポートみまき	和地区保健補導員会学習会	和地区保健補導員会	横井
2018/9/11	中央公民館	シニア大学	東御市公民館	佳澄・谷
2018/9/13	田楽平公民館	田楽平健康サロン健康教室	田楽平健康サロン	谷
2018/10/20	津津公民館	津津地区保健補導員会健康教室	津津地区保健補導員会	横井
2018/10/28	田中商店街	田中地区保健補導員会ウォーキング	田中地区保健補導員会	横井
2018/10/11	田楽平公民館	田楽平健康サロン健康教室	田楽平健康サロン	佳澄
2018/10/14	和公民館	和地区分館長会研修	和地区分館長会	佳澄
2018/11/14	ケアポートみまき	北御牧地区保健補導員学習会	北御牧地区保健補導員会	横井
2018/11/8	田楽平公民館	田楽平健康サロン健康教室	田楽平健康サロン	谷
2018/11/11	四季の森	北御牧友遊クラブ	東御市教育委員会	谷
2018/11/14	ケアポートみまき	北御牧地区保健補導員学習会	北御牧地区保健補導員会	横井
2018/12/13	田楽平公民館	田楽平健康サロン健康教室	田楽平健康サロン	横井
2018/12/14	斎藤ホテル	みまき健康大学	みまき健康大学福祉会	谷
2019/1/12	東御市総合福祉センター	社協ポッチャサポーター養成講座	東御市社会福祉協議会	佳澄
2019/1/24	田楽平公民館	田楽平健康サロン健康教室	田楽平健康サロン	谷
2019/2/3	望月少年自然の家	北御牧友遊クラブ	東御市教育委員会	渡邊・谷
2019/2/13	東御市役所	小諸・東御・佐久市議会事務局職員ブロック研修会	東御市議会事務局	岡田
2019/2/14	田楽平公民館	田楽平健康サロン	田楽平健康サロン	谷
2019/2/21	中央公民館	第8回森林環境イベント	公益財団法人SaveEarthFoundation	谷
2019/2/22	中央公民館	東御市高齢者クラブ女性部研修会	東御市高齢者クラブ連合会	横井
2019/2/24	北御牧中学校体育館	北御牧公民館冬季スポーツ大会	北御牧公民館	佳澄
2019/2/24	北御牧中学校体育館	北御牧公民館冬季スポーツ大会	みまき福祉会	半田
2019/3/14	田楽平公民館	田楽平健康サロン	田楽平健康サロン	谷
2019/3/26	北御牧公民館	北御牧名立友好協会	北御牧地区友好協会	渡邊
2019/3/28	ラ・ヴェリテ	JA信州うさだ女性部第25回総会講演会	JA信州うさだ	岡田
県内				
2018/4/21	北相木村グリーンホーム	南佐久郡保育協会総会講演会	南佐久郡保育協会	渡邊
2018/5/11	塩田公民館	NPO法人うさだミックススポーツクラブ理事会	NPO法人うさだミックススポーツクラブ	渡邊
2018/5/20	柳原体育館	わくわくスポーツセミナー	長野県北信教育事務所	渡邊
2018/6/10	ケアポートみまきふれあいホール	長野県理学療法士会	長野県理学療法士会東信ブロック研修会	半田
2018/6/10	四季の森	塾アマンノ自然体験プログラム	軽井沢トラベル&コンサルティング	渡邊・谷
2018/6/17	軽井沢町風越体育館	バラスポートフェスティバル軽井沢	SC軽井沢	佳澄
2018/6/16	飯山市公民館	保育連盟研修会	飯山市保育連盟	渡邊
2018/6/24	塩尻市市民交流センター	子育て研修会	NPO法人わおん	渡邊
2018/7/16	南長野運動公園会議室	NSCA北信越ディレクターセミナー	NSCAジャパン本部事務局	半田
2018/8/24	佐久穂小中学校	佐久穂小中学校保健委員会	佐久穂小中学校	渡邊
2018/8/25	南長野運動公園会議室	信州ACEプロジェクト	長野県健康福祉部健康増進課	半田
2018/9/1	信州スカイパーク体育館	生涯スポーツ講座	長野県体育センター	佳澄
2018/9/4	長野大学	アドバイザー	長野県総務部コンプライアンス・行政経営課	岡田
2018/9/5	高山村保健センター	温泉療養指導士養成講習会	長野県温泉協会	岡田
2018/9/10	フォーレスト	上小地区レクリエーション大会審判講習会	上小地区知的障がい者施設連絡協議会	佳澄
2018/9/18	中野市民体育館	中野市保健補導員研修会	中野市保健補導員会	岡田
2018/9/19	上田商工会議所	転倒災害防止対策研修会	上小労働基準協会	岡田
2018/9/20	茅野市運動公園体育館	ポッチャ審判講習会	茅野市	佳澄
2018/9/21	東御中央公園第1体育館	上小地区レクリエーション大会審判講習会	上小地区知的障がい者施設連絡協議会	佳澄
2018/9/26	長野保健福祉事務所	ACE健康ポイント制度研究会	長野県健康福祉部健康増進課	岡田
2018/9/26	青木村役場住民福祉課	青木村健康づくり会議	青木村	岡田
2018/9/30	上田女子短期大学	信州上田やまほいくの里山プロジェクト	上田女子短期大学	渡邊
2018/10/10	中部電力(株)飯田営業所	運動アドバイザー派遣(中部電力長野健康管理室)	長野県健康福祉部健康増進課	岡田
2018/10/11	中部電力(株)長野支店	運動アドバイザー派遣(中部電力長野健康管理室)	長野県健康福祉部健康増進課	横井
2018/10/16	中部電力(株)長野支店	運動アドバイザー派遣(中部電力長野健康管理室)	長野県健康福祉部健康増進課	横井
2018/10/18	長野保健福祉事務所	ACE健康ポイント制度研究会	長野県健康福祉部健康増進課	岡田
2018/10/25	長野大学	アドバイザー	長野県総務部コンプライアンス・行政経営課	岡田
2018/11/2	安曇野「サンモリツ」	JA長野県保健福祉・健康寿命創造運動推進大会	JA長野県くらしのセンター	岡田
2018/11/21	坂城町保健センター	生活習慣改善チャレンジ教室	坂城町保健センター	横井
2018/11/10	坂城町 びんぐしの里公園	中日本リーグ大会2018 第3節 医務員(トレーナー)	長野県ブラインドサッカー協会	半田
2018/11/19	松本保育園	体力運動能力評価測定支援	学校法人信学会	渡邊
2018/11/28	上田南幼稚園	体力運動能力評価測定支援	学校法人信学会	渡邊
2018/11/30	和田コミュニティセンター	保健大学	長和町こども・健康推進課健康づくり係	岡田
2018/12/13	しらかば幼稚園	体力運動能力評価測定支援	学校法人信学会	渡邊
2018/12/14	松本やまびこ保育園	体力運動能力評価測定支援	学校法人信学会	渡邊
2018/12/19	坂城町保健センター	生活習慣改善チャレンジ教室	坂城町保健センター	横井
2019/1/17	坂城町保健センター	生活習慣改善チャレンジ教室	坂城町保健センター	横井
2019/1/22	上田合同庁舎	上小農村女性のつどい	上田農業改良普及センター	横井
2019/2/11	上田城跡公園体育館	信州っ子スポーツ体験教室	長野県競技力向上対策本部(長野県教育委)	岡田・佳澄
2019/3/2	青木村保健センター	青木村役場住民福祉課 保健衛生事業	青木村役場住民福祉課	横井
県外				
2018/5/19	福井県済生会病院	「福井しあわせ元気国体・大会後の地域スポーツとの関わり方について考える」～長野県での事例紹介～	公益財団法人福井県理学療法士会	半田
2018/8/2	大阪YMCA国際文化センター	健康運動指導士養成講座「健康づくり概論」	公益財団法人健康・体力づくり事業財団	岡田
2018/10/10	江ノ島アイランドスパ	温泉利用指導者養成講習会「水中運動講義」	一般財団法人日本健康開発財団	半田
2018/10/11	江ノ島アイランドスパ	温泉利用指導者養成講習会「水中運動実技」	一般財団法人日本健康開発財団	半田
2018/11/16	味の素ナショナルトレーニングセンター	平成30年度障がい者スポーツ指導者協議会 第1回トレーナー部会	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	半田
2018/12/12	国立スポーツ科学センター	ハイパフォーマンスセンターネットワークの構築事業 第2回測定研修会	独立行政法人日本スポーツ振興センター	半田
2018/12/15	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	平成30年度日本スポーツ協会 公認アスレティックトレーナー連絡会議	公益財団法人日本スポーツ協会	半田
2019/2/1	JRホテルクレメント徳島	生涯スポーツ・体力づくり全国会議2019第4分科会	スポーツ庁、全国会議実行委員会	岡田
2019/2/8-10	横浜ラポール	2次検定試験 試験官	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	半田
2019/2/20	国立スポーツ科学センター		独立行政法人日本スポーツ振興センター	半田

2. 役員会等に関する事項

【理事会、評議員会等】

平成 30 年 6 月 2 日（日）	第 1 回理事会（ケアポートみまき：理事 9 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 2 名、他 3 名出席） 決議事項 第 1 号議案：平成 29 年度事業報告及び決算について 第 2 号議案：平成 30 年度定時評議員会の招集について 報告事項 平成 30 年度研究所体制について 前回議事報告 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告 研究所 20 周年記念事業実行委員会の概要について 第 8 回しんたい学会開催について 湯の丸高原を活用したパラリンピックアスリート支援及び健康リハビリテーションに関するプログラム開発事業について
6 月 17 日（日）	第 1 回評議員会（ケアポートみまき：評議員 10 名、理事 10 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 2 名、他 3 名出席） 決議事項 第 1 号議案：平成 29 年度事業報告及び決算の承認 第 2 号議案：理事及び監事の選任 報告事項 平成 30 年度研究所体制について 平成 29 年度事業計画・予算について 研究所 20 周年記念事業実行委員会の概要について 第 8 回しんたい学会開催について 湯の丸高原を活用したパラリンピックアスリート支援及び健康リハビリテーションに関するプログラム開発事業について
6 月 17 日（日）	第 2 回理事会（書面決議：理事 10 名、監事 2 名） 決議事項 第 1 号議案：代表理事選定の件 第 2 号議案：業務執行理事選定の件 第 3 号議案：所長の任命 第 4 号議案：名誉所長及び顧問の推薦
12 月 2 日（日）	第 3 回理事会：（ケアポートみまき：理事 10 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 4 名） 決議事項 第 1 号議案：特定費用準備資金等取扱規程の制定について 第 2 号議案：顧問の推薦について 第 3 号議案：平成 30 年度補正予算(第 1 次)について 報告事項 前回議事報告 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告 監督官庁(長野県)への定期提出書類(事業報告等)の内容及び立入検査における指導内容について 平成 30 年度事業中間報告及び上半期決算報告 御寄附の報告 東京健康リハビリテーション総合研究所委託事業の進捗状況 法人設立 20 周年記念事業について ホームページの運営状況
平成 31 年 2 月 23 日（土）	第 4 回理事会：（ケアポートみまき：理事 10 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 3 名出席） 決議事項 第 1 号議案：平成 30 年度補正予算（第 2 次）について 第 2 号議案：平成 31 年度事業計画・予算について 第 3 号議案：退職金規定の全部改正について 報告事項 前回議事報告 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告 御寄附の報告 平成 30 年度事業・会計中間報告 研究所 20 周年事業の準備状況 平成 31 年度 4 月からの役職員体制 ホームページのリニューアル案 東京健康リハビリテーション総合研究所委託事業の進捗状況

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告、及び予定

No.	日程	職務内容	担当理事
1	4月02日(月)	辞令交付、仕事始め式、業務執行理事会	田丸・柳澤・翠川
2	4月09日(月)	所内業務ミーティング	柳澤・翠川・岡田
3	4月11日(水)	東京健康リハビリテーション総合研究所打合せ	岡田
4	4月21日(土)	東御市水泳協会総会	翠川・岡田
5	4月22日(日)	手をつなぐ育成会総会	柳澤・岡田
6	4月23日(月)	湯の丸高原高地トレーニング庁内プロジェクト会議	田丸・岡田
7	5月01日(火)	宮下充正東京大学名誉教授・首都医校校長来訪対応	田丸・翠川・岡田
8	5月07日(月)	所内業務ミーティング	田丸・柳澤・岡田
9	5月08日(火)	高地トレーニング拠点・プール施設整備推進委員会	田丸・岡田
10	5月21日(月)	法人決算監査	柳澤・翠川・岡田
11	5月28日(月)	研究所公用車納車・入魂式	翠川・岡田
12	6月02日(土)	平成30年度第1回理事会	田丸・柳澤・翠川・岡田
13	6月04日(月)	所内業務ミーティング	田丸・柳澤・翠川・岡田
14	6月08日(金)	東御市議会全員協議会決算説明	田丸・柳澤・岡田
15	6月11日(月)	高地トレーニング拠点・プール施設整備推進委員会専門部会	田丸・岡田
16	6月12日(火)	社会福祉法人みまき福祉会理事会	翠川・岡田
17	6月14日(木)	業務執行理事会	田丸・柳澤・岡田
18	6月17日(日)	平成30年度第1回評議員会	田丸・柳澤・翠川・岡田
19		平成30年度第2回理事会(代表理事等選定書面決議)	田丸・柳澤・翠川・岡田
20	6月28日(木)	社会福祉法人みまき福祉会評議員会	翠川・岡田
21	7月10日(火)	所内業務ミーティング	田丸・柳澤・翠川・岡田
22	7月13日(金)	第8回しんたい学会	田丸・柳澤・翠川・岡田
23	7月20日(金)	身体教育医学研究所うなん運営委員会	岡田
24	7月21日(土)	ケアポートよしだスリーポート事業報告会	翠川・岡田
25	7月23日(月)	高地トレーニング拠点・プール施設整備推進委員会専門部会	田丸・岡田
26	8月08日(水)	所内業務ミーティング	田丸・柳澤・翠川・岡田
27	8月20日(月)	桂川保彦帝京平成大学客員教授来訪対応	田丸・岡田
28	8月30日(木)	日本体育大学体操部 体操交流・演技発表会	田丸・岡田
29	9月03日(月)	所内業務ミーティング	田丸・柳澤・翠川・岡田
30	9月14日(金)	県・公益法人立入検査	翠川・岡田
31	9月20日(木)	高地トレーニング拠点・プール施設整備推進委員会専門部会	岡田
32	9月23日(日)	ケアポートみまき出版書籍関係座談会	田丸・岡田
33	9月27日(木)	武藤名誉所長懇談	田丸・翠川・岡田
34	9月28日(金)	信毎小坂社長・武藤名誉所長・飯島評議員懇談	岡田
35	10月02日(火)	所内業務ミーティング	田丸・柳澤・翠川・岡田
36	11月14日(水)	日本財団吉倉常務、東京健康リハ総研訪問	田丸・岡田
37	11月21日(水)	桂川保彦帝京平成大学客員教授と高地プール関連協議	田丸・岡田
38	11月22日(木)	里山探検活動に関する打ち合わせ	田丸・柳澤・翠川・岡田
39	11月29日(木)	業務執行理事会	田丸・柳澤・翠川・岡田
40	12月02日(日)	平成30年度第3回理事会	田丸・柳澤・翠川・岡田
41	12月03日(月)	ケアポートみまきスリーポート事業報告会	田丸・柳澤・翠川・岡田
42	12月18日(火)	所内業務ミーティング・忘年会	田丸・柳澤・翠川・岡田
43	12月20日(木)	高地トレーニング拠点・プール施設整備推進委員会専門部会	田丸・岡田
44	1月07日(月)	研究所仕事始め式	田丸・柳澤・翠川・岡田
45	1月17日(木)	東京健康リハ・研究所うなん合同新年打ち合わせ会	田丸・岡田
46	1月21日(月)	所内業務ミーティング	田丸・柳澤・翠川・岡田
47	1月25日(金)	身体教育医学研究所うなん運営委員会	岡田
48	2月21日(木)	所内業務ミーティング	田丸・柳澤・翠川・岡田
49	2月23日(土)	平成30年度第4回理事会	田丸・柳澤・翠川・岡田

3. 各年度末の正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

【単位：円】

事業年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
経常収益計	28,744,363	39,340,466	35,933,693	42,074,261	49,374,192	50,564,138
うち事業収益	20,433,297	32,062,041	23,426,952	30,069,485	28,811,529	29,889,949
(調査研究)	(6,024,980)	(1,249,530)	(2,395,680)	(6,702,736)	(9,934,978)	(308,000)
(受託協力)	(7,729,819)	(24,469,380)	(14,620,276)	(17,620,166)	(11,553,113)	(25,438,165)
(講師派遣)	(5,532,925)	(5,984,865)	(5,655,380)	(5,441,215)	(4,691,621)	(3,679,092)
(その他)	(1,145,573)	(358,266)	(755,616)	(305,368)	(448,620)	(464,692)
うち受取補助金等	7,168,375	7,205,778	8,529,222	11,752,000	12,796,000	6,525,000
(地方公共団体)	(6,824,000)	(6,500,000)	(7,935,000)	(7,935,000)	(8,900,000)	(6,225,000)
(国庫・民間等)	(344,375)	(705,778)	(594,222)	(3,817,000)	(3,896,000)	(300,000)
うち受取寄附金	1,141,000	71,000	3,976,216	252,712	7,766,488	10,148,896
うちその他	1,691	1,647	1,303	64	175	293
経常費用計	31,335,909	42,798,576	36,549,039	33,853,814	36,845,398	51,373,808
うち事業費	29,797,211	40,848,576	34,299,039	31,603,750	34,595,223	49,723,730
(人件費)	(21,091,720)	(22,921,699)	(23,355,232)	(16,175,029)	(13,595,727)	(21,473,185)
(旅費交通費)	(1,807,855)	(2,777,002)	(1,693,359)	(2,141,019)	(2,461,473)	(2,559,836)
(委託費)	(1,108,415)	(6,913,676)	(762,268)	(1,612,197)	(2,697,573)	(12,424,309)
(その他)	(5,789,221)	(8,236,199)	(8,488,180)	(11,675,505)	(15,840,450)	(13,266,400)
うち管理費	1,538,698	1,950,000	2,250,000	2,250,064	2,250,175	1,650,078
経常増減額	△2,591,546	△3,458,110	△615,346	8,220,447	12,528,794	△809,670
一般正味財産 期末残高	7,011,511	3,542,401	2,927,055	11,147,502	23,676,296	22,866,623
資産合計	13,415,109	9,997,932	6,534,868	13,602,758	42,973,668	39,733,104
負債合計	3,414,598	3,011,309	3,607,813	2,455,256	4,297,372	5,866,481
正味財産	10,000,511	6,986,623	2,927,055	11,147,502	38,676,296	33,866,623
【備 考】	長野県地域発 元気づくり 支援金 ←→			厚生労働省 支援事業	長野県地域発 元気づくり 支援金	
				日本財団 助成事業	健康体力 づくり財団	
	市の健康課題とその解決策 に関する調査研究事業 ←→			東御の子ども 研究実践事業	高トレ国際 シンポ開催 事業補助金	
	東御市湯の丸高原高地トレーニング施設誘致関連業務委託 ←→				湯の丸ツーリズムPJプロモーション事業 ←→	
					公益財団法人日本水泳連盟 「高地トレーニング拠点・プール施設整 備推進関連業務」 ←→	

Ⅲ. 法人の課題

Ⅱの中で触れた事業の概況において課題も併せて記載しており、省略する。

決 算 報 告 書

第 1 2 期

自 平成 3 0 年 4 月 1 日
至 平成 3 1 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 身体教育医学研究所

貸借対照表

公益財団法人身体教育医学研究所

平成31年 3月31日現在 (単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
〔資産の部〕			
【流動資産】			
現金預金	92,481	84,545	7,936
未収金	8,908,065	8,651,470	256,595
流動資産合計	9,000,546	8,736,015	264,531
【固定資産】			
(特定資産)			
パラリンピック支援事業積立資産	11,000,000	15,000,000	△ 4,000,000
公益目的事業積立資産	5,000,000	5,000,000	0
事業拡充積立資産	4,100,000	2,500,000	1,600,000
二十周年記念事業積立資産	2,744,200	4,000,000	△ 1,255,800
車両購入積立資産	0	1,376,290	△ 1,376,290
パソコン整備積立資産	0	2,000,000	△ 2,000,000
退職給付引当資産	1,129,020	0	1,129,020
特定資産合計	23,973,220	29,876,290	△ 5,903,070
(その他固定資産)			
車両運搬具	3,259,245	3,045,459	213,786
什器備品	3,206,810	850,509	2,356,301
ソフトウエア	293,283	465,395	△ 172,112
その他固定資産合計	6,759,338	4,361,363	2,397,975
固定資産合計	30,732,558	34,237,653	△ 3,505,095
資産合計	39,733,104	42,973,668	△ 3,240,564
〔負債の部〕			
【流動負債】			
未払金	3,998,100	3,662,723	335,377
預り金	739,361	634,649	104,712
流動負債合計	4,737,461	4,297,372	440,089
【固定負債】			
退職給付引当金	1,129,020	0	1,129,020
固定負債合計	1,129,020	0	1,129,020
負債合計	5,866,481	4,297,372	1,569,109
〔正味財産の部〕			
【指定正味財産】			
寄付金	11,000,000	15,000,000	△ 4,000,000
指定正味財産合計	11,000,000	15,000,000	△ 4,000,000
(うち特定資産への充当額)	(11,000,000)	(15,000,000)	4,000,000
【一般正味財産】	22,866,623	23,676,296	△ 809,673
(うち特定資産への充当額)	(12,973,220)	(14,876,290)	1,903,070
正味財産合計	33,866,623	38,676,296	△ 4,809,673
負債及び正味財産合計	39,733,104	42,973,668	△ 3,240,564

平成30年度正味財産増減計算書

公益財団法人身体教育医学研究所

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで (単位:円)

	科 目	当年度	前年度	増減	
1	I 一般正味財産増減の部				1
2	1. 経常増減の部				2
3	(1) 経常収益				3
4	特定資産運用益	215	0	215	4
5	特定資産受取利息	215	0	215	5
6	事業収益	29,889,949	28,811,529	1,078,420	6
7	調査研究事業収益	308,000	9,934,978	△ 9,626,978	7
8	受託協力事業収益	25,438,165	11,553,113	13,885,052	8
9	講師派遣事業収益	3,679,092	4,691,621	△ 1,012,529	9
10	研究会等開催事業収益	250,142	10,500	239,642	10
11	出版物用発刊事業収益	138,442	2,172,697	△ 2,034,255	11
12	その他事業収益	76,108	448,620	△ 372,512	12
13	受取補助金等	6,525,000	12,796,000	△ 6,271,000	13
14	受取地方公共団体補助金	6,185,000	11,446,000	△ 5,261,000	14
15	受取民間補助金	300,000	1,350,000	△ 1,050,000	15
16	受取地方公共団体助成金	40,000	0	40,000	16
17	受取寄附金	14,148,896	7,766,488	6,382,408	17
18	受取寄附金	10,148,896	7,766,488	2,382,408	18
19	受取寄附金振替額	4,000,000	0	4,000,000	19
20	雑収益	78	175	△ 97	20
21	受取利息	78	175	△ 97	21
22	経常収益計	50,564,138	49,374,192	1,189,946	22
23	(2) 経常費用				23
24	事業費	49,723,730	34,595,223	15,128,507	24
25	給料手当	14,456,403	9,492,769	4,963,634	25
26	臨時雇賃金	2,224,198	1,767,950	456,248	26
27	退職給付費用	1,849,020	480,000	1,369,020	27
28	法定福利費	2,668,737	1,765,066	903,671	28
29	福利厚生費	274,827	89,942	184,885	29
30	広告宣伝費	310,800	476,152	△ 165,352	30
31	旅費交通費	2,559,836	2,461,473	98,363	31
32	通信運搬費	439,859	159,562	280,297	32
33	減価償却費	1,289,406	387,095	902,311	33
34	消耗什器備品費	353,577	0	353,577	34
35	消耗品費	1,174,526	879,128	295,398	35
36	書籍費	103,357	106,775	△ 3,418	36
37	修繕費	955,357	302,182	653,175	37
38	印刷製本費	1,872,314	3,852,452	△ 1,980,138	38
39	燃料費	434,572	629,883	△ 195,311	39
40	光熱水料費	517,000	305,000	212,000	40
41	賃借料	1,323,032	1,531,409	△ 208,377	41
42	保険料	766,022	190,138	575,884	42
43	諸謝金	1,013,221	3,853,980	△ 2,840,759	43
44	租税公課	1,194,800	1,218,290	△ 23,490	44
45	支払負担金	684,333	1,084,740	△ 400,407	45
46	会議費	235,418	201,334	34,084	46
47	委託費	12,424,309	2,697,573	9,726,736	47
48	雑費	598,806	662,330	△ 63,524	48
49	管理費	1,650,078	2,250,175	△ 600,097	49
50	役員報酬	122,700	122,700	0	50
51	給料手当	1,358,825	1,998,073	△ 639,248	51
52	会議費	7,128	14,288	△ 7,160	52
53	旅費交通費	106,922	88,510	18,412	53
54	租税公課	1,650	600	1,050	54
55	雑費	52,853	26,004	26,849	55
56	経常費用計	51,373,808	36,845,398	14,528,410	56
57	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 809,670	12,528,794	△ 13,338,464	57
58	評価損益等計			0	58
59	当期経常増減額	△ 809,670	12,528,794	△ 13,338,464	59
60	2. 経常外増減の部				60
61	(1) 経常外収益				61
62	経常外収益計	0	0	0	62
63	(2) 経常外費用				63
64	固定資産処分損	3	0		
65	器具什器処分損	3	0		
66	経常外費用計	3	0	3	64
67	当期経常外増減額	△ 3	0	△ 3	65
68	当期一般正味財産増減額	△ 809,673	12,528,794	△ 13,338,467	66
69	一般正味財産期首残高	23,676,296	11,147,502	12,528,794	67
70	一般正味財産期末残高	22,866,623	23,676,296	△ 809,673	68
71	II 指定正味財産増減の部				69
72	受取寄附金				70
73	受取寄附金	0	15,000,000	△ 15,000,000	71
74	一般正味財産への振替額	4,000,000	0	4,000,000	72
75	当期指定正味財産増減額	△ 4,000,000	15,000,000	△ 19,000,000	73
76	指定正味財産期首残高	15,000,000	0	15,000,000	74
77	指定正味財産期末残高	11,000,000	15,000,000	△ 4,000,000	75
78	III 正味財産期末残高	33,866,623	38,676,296	△ 4,809,673	76

平成30年度正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人身体教育医学研究所

(単位:円)

	科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計 (A)	前年度 決算(B)	差異 (A-B)	当年度 予算(C)	遂行率 (A/C)
		公1:調査研究	公2:教育啓発	公3:情報発信	共通	小計						
1	I 一般正味財産増減の部											
2	1. 経常増減の部											
3	(1) 経常収益											
4	特定資産運用益	0	0	0	215	215	0	215	0	215	0	*
5	特定資産運用益				215	215	0	215	0	215	0	*
6	事業収益	11,522,802	18,196,325	153,022	17,800	29,889,949	0	29,889,949	28,811,529	1,078,420	26,844,480	111%
7	調査研究事業収益	308,000				308,000	0	308,000	9,934,978	△ 9,626,978	0	*
8	受託協力事業収益	11,214,802	14,223,363			25,438,165	0	25,438,165	11,553,113	13,885,052	22,312,280	114%
9	講師派遣事業収益		3,674,092		5,000	3,679,092	0	3,679,092	4,691,621	△ 1,012,529	4,479,200	16%
10	相談指導事業収益		250,142			250,142	0	250,142	10,500	239,642	0	*
11	出版物用発刊事業収益		10,800	127,642		138,442	0	138,442	2,172,697	△ 2,034,255	50,000	*
12	その他事業収益		37,928	25,380	12,800	76,108	0	76,108	448,620	△ 372,512	3,000	2537%
13	受取補助金等	170,000	855,000	3,850,000	0	4,875,000	1,650,000	6,525,000	12,796,000	△ 6,271,000	6,330,000	103%
14	受取地方公共団体補助金		685,000	3,850,000		4,535,000	1,650,000	6,185,000	11,446,000	△ 5,261,000	5,900,000	105%
15	受取民間補助金	150,000	150,000			300,000	0	300,000	1,350,000	△ 1,050,000	430,000	70%
16	受取地方公共団体助成金	20,000	20,000			40,000	0	40,000	0	40,000	0	*
17	受取寄付金	4,000,000	148,896	0	10,000,000	14,148,896	0	14,148,896	7,766,488	6,382,408	14,140,000	100%
18	受取寄附金		148,896		10,000,000	10,148,896	0	10,148,896	7,766,488	2,382,408	10,140,000	100%
19	受取寄附金振替額	4,000,000				4,000,000	0	4,000,000	0	4,000,000	4,000,000	*
20	雑収益	0	0	0	0	0	78	78	175	△ 97	2,000	4%
21	利子収益					0	78	78	175	△ 97	2,000	4%
22	経常収益計	15,692,802	19,200,221	4,003,022	10,018,015	48,914,060	1,650,078	50,564,138	49,374,192	1,189,946	47,316,480	107%
23	(2) 経常費用											
24	事業費	19,794,750	19,172,489	4,104,440	6,652,051	49,723,730		49,723,730	34,595,223	15,128,507	45,599,000	109%
25	給料手当	3,945,793	8,553,881	1,956,729		14,456,403		14,456,403	9,492,769	4,963,634	14,896,000	97%
26	臨時雇賃金		2,224,198			2,224,198		2,224,198	1,767,950	456,248	1,900,000	117%
27	退職給付費用	331,336	1,277,684	240,000		1,849,020		1,849,020	480,000	1,369,020	720,000	257%
28	法定福利費	728,416	1,579,098	361,223		2,668,737		2,668,737	1,765,066	903,671	2,434,000	110%
29	福利厚生費				274,827	274,827		274,827	89,942	184,885	238,000	115%
30	広告宣伝費	310,800				310,800		310,800	476,152	△ 165,352	311,000	1636%
31	旅費交通費	822,179	1,681,961	55,696		2,559,836		2,559,836	2,461,473	98,363	1,990,000	129%
32	通信運搬費	290,546	5,393		143,920	439,859		439,859	159,562	280,297	406,000	108%
33	減価償却費	298,092	33,000		958,314	1,289,406		1,289,406	387,095	902,311	872,000	148%
34	消耗什器備品費	158,005	29,900		165,672	353,577		353,577	0	353,577	578,000	61%
35	消耗品費	356,511	733,790		84,225	1,174,526		1,174,526	879,128	295,398	1,174,000	100%
36	書籍費	3,660	22,960		76,737	103,357		103,357	106,775	△ 3,418	102,000	101%
37	修繕費				955,357	955,357		955,357	302,182	653,175	105,000	910%

	科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計 (A)	前年度 決算(B)	差異 (A-B)	当年度 予算(C)	遂行率 (A/C)
		公1:調査研究	公2:教育啓発	公3:情報発信	共通	小計						
38	印刷製本費	1,019,306	286,116	200,232	366,660	1,872,314		1,872,314	3,852,452	△ 1,980,138	1,439,000	130%
39	燃料費	133,722	300,850			434,572		434,572	629,883	△ 195,311	1,111,000	39%
40	光熱水料費				517,000	517,000		517,000	305,000	212,000	305,000	170%
41	賃借料	440,820	7,400		874,812	1,323,032		1,323,032	1,531,409	△ 208,377	1,380,000	96%
42	保険料	22,032	55,200		688,790	766,022		766,022	190,138	575,884	716,000	107%
43	諸謝金	372,000	529,851		111,370	1,013,221		1,013,221	3,853,980	△ 2,840,759	2,371,000	43%
44	租税公課	573,500	7,000		614,300	1,194,800		1,194,800	1,218,290	△ 23,490	655,000	182%
45	支払負担金	265,518	352,645		66,170	684,333		684,333	1,084,740	△ 400,407	272,000	252%
46	会議費	206,938	3,100	25,380		235,418		235,418	201,334	34,084	19,000	2%
47	委託費	9,135,840	1,460,916	1,258,200	569,353	12,424,309		12,424,309	2,697,573	9,726,736	11,018,000	113%
48	雑費	379,736	27,546	6,980	184,544	598,806		598,806	662,330	△ 63,524	587,000	386%
49	管理費						1,650,078	1,650,078	2,250,175	△ 600,097	1,652,000	142%
50	役員報酬						122,700	122,700	122,700	0	155,000	79%
51	給料手当						1,358,825	1,358,825	1,998,073	△ 639,248	1,159,000	117%
52	会議費						7,128	7,128	14,288	△ 7,160	51,000	14%
53	旅費交通費						106,922	106,922	88,510	18,412	232,000	46%
54	租税公課						1,650	1,650	600	1,050	0	*
55	雑費						52,853	52,853	26,004	26,849	55,000	96%
56	経常費用計	19,794,750	19,172,489	4,104,440	6,652,051	49,723,730	1,650,078	51,373,808	36,845,398	14,528,410	47,251,000	109%
57	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,101,948	27,732	△ 101,418	3,365,964	△ 809,670	0	△ 809,670	12,528,794	△ 13,338,464	65,480	-1237%
58	評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
59	当期経常増減額	△ 4,101,948	27,732	△ 101,418	3,365,964	△ 809,670	0	△ 809,670	12,528,794	△ 13,338,464	65,480	-1237%
60	2. 経常外増減の部											
61	(1) 経常外収益											
62	経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
63	(2) 経常外費用											
64	固定資産処分損	0	0	0	2	2	1					
65	器具什器処分損				2	2	1					
66	経常外費用計	0	0	0	2	2	1	3	0	3	0	*
67	当期経常外増減額	0	0	0	△ 2	△ 2	△ 1	△ 3	0	△ 3	0	*
68	当期一般正味財産増減額	△ 4,101,948	27,732	△ 101,418	3,365,962	△ 809,672	△ 1	△ 809,673	12,528,794	△ 13,338,467	65,480	-1237%
69	一般正味財産期首残高							23,676,296	11,147,502	12,528,794	23,676,296	100%
70	一般正味財産期末残高							22,866,623	23,676,296	△ 809,673	23,741,776	96%
71	Ⅱ 指定正味財産増減の部											
72	受取寄附金											
73	受取寄附金					0	0	0	15,000,000	△ 15,000,000	0	*
74	一般正味財産への振替額	4,000,000				4,000,000		4,000,000	0	4,000,000	4,000,000	100%
75	当期指定正味財産増減額	△ 4,000,000				△ 4,000,000	0	△ 4,000,000	15,000,000	△ 19,000,000	△ 4,000,000	100%
76	指定正味財産期首残高	4,000,000				4,000,000	0	15,000,000	0	15,000,000	15,000,000	*
77	指定正味財産期末残高	0				0	0	11,000,000	15,000,000	△ 4,000,000	11,000,000	100%
78	Ⅲ 正味財産期末残高					0	0	33,866,623	38,676,296	△ 4,809,673	34,741,776	97%

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法を採用している。
- (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づき、期末自己都合要支給額から中小企業退職金共済制度支給額を控除した金額に相当する金額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
税込方式により行っている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
パラリンピック支援事業積立資産	15,000,000	0	4,000,000	11,000,000
公益目的事業積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
事業拡充積立資産	2,500,000	1,600,000	0	4,100,000
二十周年記念事業積立資産	4,000,000	0	1,255,800	2,744,200
車両購入積立資産	1,376,290	0	1,376,290	0
パソコン整備積立資産	2,000,000	0	2,000,000	0
退職給付引当資産	0	1,129,020	0	1,129,020
合 計	29,876,290	2,729,020	8,632,090	23,973,220

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち基金に 対応する額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産					
パラリンピック支援事業積立資産	11,000,000	(11,000,000)	(0)	(0)	(0)
公益目的事業積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)	(0)
事業拡充積立資産	4,100,000	(0)	(4,100,000)	(0)	(0)
二十周年記念事業積立資産	2,744,200	(0)	(2,744,200)	(0)	(0)
退職給付引当資産	1,129,020	(0)	(0)	(0)	(1,129,020)
小 計	23,973,220	(11,000,000)	(11,844,200)	(0)	(1,129,020)
合 計	23,973,220	(11,000,000)	(11,844,200)	(0)	(1,129,020)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	5,492,660	2,233,415	3,259,245
什器備品	3,986,219	779,409	3,206,810
ソフトウェア	797,580	504,297	293,283
合 計	10,276,459	3,517,121	6,759,338

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	8,908,065		8,908,065
合 計	8,908,065	0	8,908,065

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

						(単位：円) 貸借対照表上の記載区分
補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	
補助金						
信州チャレンジスポーDAY2018	長野県	0	35,000	35,000	0	—
地域イベント開催支援補助金						
木工体験活動支援事業補助金	長野県	0	250,000	250,000	0	—
情報発信事業補助金	東御市	0	5,500,000	5,500,000	0	—
障がい児(者)健康づくり運動支	東御市	0	400,000	400,000	0	—
援事業補助金						
障がい者スポーツ普及振興事業	公益財団法人長野県障がい	0	150,000	150,000	0	—
支援金	者スポーツ協会					
障がい児(者)健康づくり運動支	社会福祉法人	0	150,000	150,000	0	—
援事業補助金	東御市社会福祉協議会					
助成金						
商工業振興助成金	東御市	0	40,000	40,000	0	—
合 計		0	6,525,000	6,525,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)	
内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄附金の振替額	4,000,000
合 計	4,000,000

8. その他

退職給付関係

(1)採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職金規程に基づく退職一時金制度を設けている。

(2)退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	△ 4,140,220
② 中小企業退職金共済制度支給額	3,011,200
③ 退職給付引当金(①+②)	△ 1,129,020

(3) 退職給付費用に関する事項

① 中小企業退職金共済制度掛金	720,000
② 会計基準変更時差異の費用処理額	1,129,020
③ 退職給付費用(①+②)	1,849,020

(4)退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職金規程に基づく退職一時金制度による期末自己都合要支給額から、中小企業退職金共済制度による支給額を控除した金額に相当する金額を基礎として計算している。

(5) 規程改訂時差異の処理年数 1年

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産については、財務諸表に対する注記2に記載しており、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

退職給付引当金					(単位：円)
科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	0	1,129,020	0	0	1,129,020

財 産 目 録
平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
【流動資産】				
預金		普通預金 八十二銀行田中支店	運転資金として	22,306
		普通預金 佐久浅間農業協同組合北御牧支所	運転資金として	61,470
		普通預金 佐久浅間農業協同組合北御牧支所	運転資金として	1
		普通預金 信州うえだ農業協同組合東御支所	運転資金として	8,704
			＜預金計＞	92,481
未収金		東御市他	事業収益等未収分	8,908,065
			＜未収金計＞	8,908,065
流動資産合計				9,000,546
【固定資産】				
特定資産	パラリンピック支援事業積立資産	普通預金 八十二銀行田中支店	公益目的事業の積立資金である。	11,000,000
	公益目的事業積立資産	普通預金 八十二銀行田中支店	公益目的事業の積立資金である。	5,000,000
	事業拡充積立資産	普通預金 八十二銀行田中支店	公益目的事業の積立資金である。	4,100,000
	二十周年記念事業積立資産	普通預金 佐久浅間農業協同組合北御牧支所	公益目的事業の積立資金である。	2,744,200
	退職給付引当資産	普通預金 八十二銀行田中支店	公益目的事業の積立資金である。	1,129,020
			＜特定資産合計＞	23,973,220
その他 固定資産	車両運搬具	車両4台	公益目的保有財産である。	3,259,245
	什器備品	パソコン9台、サーバー	公益目的保有財産である。	3,206,810
	ソフトウェア	SPSSソフト	公益目的保有財産である。	293,283
			＜その他固定資産合計＞	6,759,338
固定資産合計				30,732,558
資産合計				39,733,104
【流動負債】				
未払金		(福)みまき福社会他	事業費等未払分	3,998,100
預り金		役職員他	源泉所得税等	739,361
流動負債合計				4,737,461
【固定負債】				
退職給付引当金		職員	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,129,020
固定負債合計				1,129,020
負債合計				5,866,481
正味財産				33,866,623

監 査 報 告 書

公益財団法人身体教育医学研究所

代表理事 田丸 基廣 様

令和元年 5 月 21 日

公益財団法人身体教育医学研究所

監事 北澤 昌雄

監事 加藤 千枝

私たち監事は、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からのその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。その方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。